

皆さんから出た意見の整理

各班がまとめた意見を元に共通する意見や今後の検討課題をまとめています。



コンピューターグラフィックによる検討も行い、新しくなる昭和公園の将来像を確認しながら意見を出し合いました。

由緒ある石碑を保存する

以下、「やさしい福岡町の歴史」より抜粋

福岡では藤井秋蔵・林田伊之吉という人たちが発起人となり、身分の違いによって苦しめられた人々のために、差別をなくす運動を長い間続けました。二人の功績をたたえ、1917年（大正6）6月に小烏神社の境内に碑が建てられました。現在は昭和公園に移転しています。

新しい入り口の設置

将来構想図(案)



その他検討課題など

- ・使いやすい砂場の検討
- ・様々な利用者の立場に立った施設の配置（遊具やベンチの配置など）
- ・新しくなる昭和公園のキャッチコピーを考える

みんなの意見で

整備プランづくり

昭和公園リフレッシュ事業

ワークショップ ニュース

みんなの意見をまとめよう!
第3回

当日の時間割

- 13:30— 開会
- 13:35— 前回のおさらい
- 13:40— 前提条件の整理
- 13:50— 計画案の説明・質疑
- 14:30— 昭和公園の将来像を描こう
- 15:10— グループ発表
- 15:30— 閉会



年月日：平成21年1月15日(木)
場 所：福津市中央公民館
参加者：17名

はじめに

今回は、第1・2回目のワークショップで出た意見を反映して作成した昭和公園の計画案を元に、公園での様々な活動を思い浮かべながら検証していきました。活発な意見が飛び交い、より具体的な将来像や検討課題が議論されました。

○ワークショップの様子



計画案について各班で意見をまとめました。



「ここは、こうしよう!」といった議論の中作業が行われました。



各班の計画案に対する意見を発表しました。



各班発表の後も様々な意見が出されました。

各班の成果

色えんびつ班

- ・駐輪スペースを明確にする
- ・砂場がほしい
- ・プレーパークの看板を設置したい
- ・高齢者や読書をする人なども憩える場所にしたい
- ・工事に子どもたちを参加させたい
- ・幼児の遊び場がほしい

どんぐりころころ班

- ・段差のない空間としてほしい
- ・ジャングルジムよりブランコがほしい
- ・分別ゴミ収集の物置とベンチをまとめて置きたい
- ・経済性に配慮した施設とする
- ・ベンチや遊具の位置を再度検討すべき

